



ニュース

2006年8月3日

マンション購入意向者に聞く、住んでみたい街アンケート（首都圏／関西圏）2006年

- 【首都圏】 確立された人気の
「自由が丘」「横浜」「吉祥寺」「二子玉川」
団塊世代では「鎌倉」「田園調布」が上位にランクイン
イメージが良くなった街は「武蔵小杉」「品川」「豊洲」
- 【関西圏】 「芦屋」が、2位とのポイント差を大きく引き離して人気トップ
イメージが良くなった街は「彩都」「西宮」「三田」

～新築マンションポータルサイト「MAJOR7」第5回マンショントレンド調査～

新築マンションポータルサイトのMAJOR7(メジャーセブンは住友不動産・大京・東急不動産・東京建物・藤和不動産・野村不動産・三井不動産・三菱地所の8社～五十音順)では、このたび全国のマンション購入意向者24万人を対象に、「住んでみたい街アンケート」を実施いたしました。その結果をまとめましたので、ご報告いたします。

【主な調査結果】

1. 【首都圏】

首都圏で住んでみたい街トップ3は、1位「自由が丘」、2位「横浜」、3位「吉祥寺」。昨年に比べ「鎌倉」「たまプラーザ」「代官山」がランクアップ。
団塊世代では「鎌倉」「田園調布」、団塊ジュニア世代では「二子玉川」「恵比寿」が上位にランクイン。
イメージが良くなった街トップ3は、1位「武蔵小杉」、2位「品川」、3位「豊洲」。「武蔵小杉」「豊洲」は住んでみたい街ランキングでも順位を昨年から大きく上昇させている。

2. 【関西圏】

関西圏で住んでみたい街トップ3は、1位「芦屋」、2位「西宮」、3位「神戸」。「芦屋」は2位を大きく引き離してのトップ。
イメージが良くなった街トップ3は、1位「彩都」、2位「西宮」、3位「三田」。

3. 住んでみたい理由によるポジショニング

住んでみたい理由としては、首都圏は“流行の先端”“おしゃれ”“商業施設の充実”、関西圏は“自然環境の豊かさ”“教育環境の充実”“公共施設の充実”など。

 [詳細はこちらのPDFファイルをご覧ください。](#) (PDF: 159KB)

[新築マンションポータルサイト「MAJOR7」第5回マンショントレンド調査](#)